

『第11回 地域のがん薬物療法を支える薬剤師養成コース』

謹啓 先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて今回は、がん疼痛緩和をテーマに以下のようなプログラムを企画致しました。
ご多用の折、恐縮ではございますが、奮ってご参加頂きますよう、何卒よろしく
お願い申し上げます。 謹白

テーマ：ここが知りたい緩和ケアの実践

日時：平成28年1月30日(土) 15:00～18:00

場所：アヤハレークサイドホテル 『伊吹の間』

大津市におの浜3-2-25 TEL:077-524-2321

参加費：無料

【プログラム】

開会の挨拶

滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部 教授 寺田 智祐 先生

特別講演

15:00～16:30

『これだけは知っておきたい』

がん疼痛治療における薬物療法』

市立芦屋病院 薬剤部長

緩和薬物療法認定薬剤師 岡本 禎晃 先生

座長

滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部 化学療法管理室長 須藤 正朝 先生

一般講演

16:30～18:00

1. 「突出痛を有するがん疼痛患者へのレスキュー製剤の位置付け」
協和発酵キリン株式会社 大阪学術企画グループ
2. 「オピオイドの主な副作用の対策について」
滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部 森井 博朗 先生
3. 「がん患者さんの心の変化と向精神薬治療」
滋賀医科大学医学部附属病院 腫瘍センター 森田 幸代 先生
4. 「緩和ケアが必要な患者さんへのアプローチ
～臨床薬剤業務研修における緩和ケアコースの紹介～」
滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部 長谷川 千晶 先生

共催

平成24年度文科省選定事業「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」

「次世代を担うがん研究者・医療人養成プラン」インテンシブコース

滋賀県薬剤師会、滋賀県病院薬剤師会、協和発酵キリン株式会社

※本研修会は、日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修カリキュラム(項目番号V-2)及び、

日本薬剤師研修センター(参加者2単位)の認定対象になっております。